

市内小中学校の「ふるさと教育」で取り上げたい6つの地域素材

大月市教育委員会学校教育課（教育支援室）

令和6年4月改訂版

1、6つの地域素材を取り上げるにあたって考慮したこと

- (1) 大月市のどこに住んでいても、どこの学校に通っていても、市民としてそれらの概要について正しく認識しておきたいもの
- (2) 探究的な学習（課題の設定、情報の収集・整理・分析、成果のまとめ・発表）や社会参画（自分たちにできることを考えたり、選択・判断したり、活動に参加したりする）につなげることができるもの
- (3) 国や県から指定されている文化財や名勝、あるいはそれに準ずるもの



<猿橋中：愛橋作業>

2、6つの地域素材

(1) 猿橋<国指定名勝>

テーマ	「猿橋」の構造や歴史について学習し、（保存活動について考えよう）。
内 容	・日本三奇橋のひとつ（錦帯橋 木曾の棧） ・構造の特徴（はねぎ はねぎの屋根 ※橋脚なし） ・猿橋記碑（猿橋架橋の伝承、歴史） ・甲陽猿橋之図（安藤広重） ・クラウドファンディングを活用した修繕、保存活動 ・観光資源としての利便性を高めるための周辺整備（駐車場 大黒屋） ・桂川（富士山溶岩流 柱状節理 鮎釣り）
資 料	「わたしたちの大月市」（小学校社会科副読本）：大月市教育委員会 「ふるさと山梨」（中学校版）：山梨県教育委員会 他
講 師	猿橋全般：大月市郷土資料館 クラウドファンディング：大月市役所企画財政課 鮎釣り：桂川漁業協同組合

(2) 岩殿山<山梨百名山 岩殿城跡：県指定史跡名勝天然記念物（史跡）>

テーマ	「岩殿山」の自然や歴史について学習し、（観光資源としての活用について考えよう）。
内 容	・岩殿山の成り立ち（桂川礫岩層 隆起 浸食） ・修験道場として栄えた岩殿山 ・円通寺 七社権現立像（※県指定有形文化財 現在は真蔵院に安置） ・岩殿城（関東三名城の一つ 静岡県久能山城 群馬県岩櫃城 ※甲陽軍鑑 自然の要塞 城の遺構 小山田信茂 稚児落とし 松姫 ……） ・観光資源としての岩殿山（登山 ふれあいの館 白旗史朗写真館 さくら祭り かがり火祭り 御城印 ……）
資 料	「わたしたちの大月市」（小学校社会科副読本）：大月市教育委員会 「信茂と勝頼」（DVD）：信玄公生誕500年記念事業実行委員会 他
講 師	岩殿山全般：大月市郷土資料館 小山田氏：小俣公司氏（小山田信茂顕彰会）

(3) 甲州街道

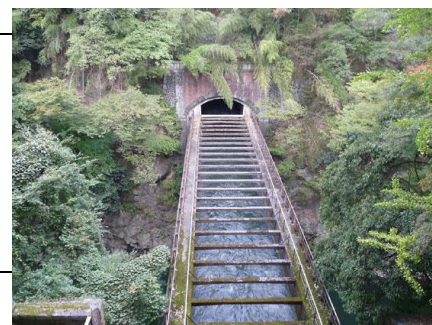
テーマ	「甲州街道」の役割や歴史について学習し、(保存活動について考えよう)。
内 容	・五街道の一つ(新宿～下諏訪) ・大月市内の宿場(下鳥沢・上鳥沢 猿橋 駒橋 大月 下花咲・上花咲 下初狩・中初狩 白野・阿弥陀街道・黒野田) ・宿場の機能 (旅人の宿泊場所:本陣、脇本陣、旅籠) (公用荷物の運搬:問屋場 助郷:宿場周辺の村が人足や馬を提供) (合宿:宿場の役割を分担) ・星野家住宅(本陣 明治天皇巡幸休憩所 ※国指定重要文化財) ・山口家住宅(上鳥沢宿問屋場 ※国指定登録有形文化財) ・笹子追分人形(※県指定無形民俗文化財) ・矢立の杉(※県指定史跡名勝天然記念物) ・一里塚(下花咲 甲州街道 24 番目の一里塚) ・富士講(精進場 大月追分道標) ・天保騒動(郡内騒動 森武七) ・観光資源(みどう本陣 黒野田本陣 宿場印)
資 料	「わたしたちの大月市」(小学校社会科副読本):大月市教育委員会 「のんびり大月十二宿 甲州街道あるき」:大月市観光協会 「笹子追分人形芝居」(YouTube動画):大月市秘書広報課 「ふるさと山梨」(中学校版):山梨県教育委員会 他
講 師	甲州街道全般:大月市郷土資料館



<大月追分道標>

(4) 駒橋発電所、ハツ沢発電所施設

テーマ	「発電施設」の歴史や役割について学習し、(資源の有効活用について考えよう)。
内 容	・駒橋発電所(明治 40 年発電開始 早稲田変電所へ長距離、高電圧送電 首都東京に電力を供給 電気料金引き下げ、電力使用料の増加) ・ハツ沢発電所施設 ※国指定重要文化財(建造物) (駒橋発電所で使った水をハツ沢発電所に送るための施設 水路橋、隧道 ※レンガ造) ・葛野川発電所(揚水式水力発電所としては世界最大級の有効落差 714 m) ・東京電力東山梨変電所(50 万ボルト 山梨県最大規模) ・節電(SDGs)
資 料	「わたしたちの大月市」(小学校社会科副読本):大月市教育委員会 「今に生きる 100 年前の発電施設」:ふるさと山梨指導資料(中学校版)平成 25 年度作成補助資料(山梨県教育委員会) 他
講 師	発電施設全般:東京電力パワーグリッド山梨総支社 歴史:大月市郷土資料館



<ハツ沢発電所施設第一号水路橋>

(5) 大月空襲

テーマ	「大月空襲」について学習し、(平和の尊さについて考えよう)。		
内 容	・ 太平洋戦争と空襲 ・ 大月が空襲された経緯 ・ 大月空襲の被害状況（都留高女 浅利防空壕 遺髪塚） ・ 大月空襲戦争と平和展（教職員が中心となって開催） ・ 悲惨な歴史を繰り返さないために		
資 料	「戦後 75 年大月空襲」：大月市郷土資料館特別展 他		
講 師	大月空襲全般：深澤真氏（大月市郷土資料館長） 体験談：加納健司氏（元大月市教育長） 出前授業：都留高校生		

＜大月東小：大月空襲の学習＞

<大月東小：大月空襲の学習>

(6) 桃太郎伝説

テーマ	「桃太郎伝説」について学習し、(地域おこしについて考えよう)。	
内 容	・ 全国各地の桃太郎伝説 ・ 大月市の桃太郎伝説 (犬目 鳥沢 猿橋 百蔵山 鬼の杖) ・ 桃太郎伝説と地域おこし (桃太郎サミット 桃太郎神社、御朱印 モモタローソン 大月駅前モニュメント フラッグ)	
資 料	「大月桃太郎伝説の里めぐり」：大月市観光協会 大型紙芝居「大月桃太郎伝説」：大月市の民話を語り継ぐ会 他	
講 師	桃太郎伝説全般 (桃太郎伝説と地域おこしを含む)：大月桃太郎連絡会議 大月市役所 観光課 大月市郷土資料館 大型紙芝居：大月市の民話を語り継ぐ会	

3、実践にあったの留意事項

- (1) 6つの地域素材を取り上げる際のテーマ、内容、資料、講師については一般的なものを例示したので、児童生徒の実態や学校の考えをもとに取捨選択し、実践していったらどうでしょうか。特に、テーマの()内に例示した部分については、取り上げ方によって大きく異なってくると考えられます。なお、どのように実践すべきかお悩み場合には、教育支援室にご相談ください。
- (2) 個々の地域素材について造詣の深い外部講師(可能な限り大月市に関係のある方)を積極的に活用したらどうでしょうか。その際、児童生徒の実態や学校の意図しているところをしっかりと伝えるなど、事前の打ち合わせを入念に行うことが大切だと思います。また、先生方も児童生徒と一緒に学び、次の授業実践(探究的な学習等)につなげていったらどうでしょうか。
- (3) 探究的な学習を行う場合には、教員や外部講師による概要説明をもとに児童生徒にテーマを設定させ、「情報の収集・整理・分析、成果のまとめ・発表」等の段階を踏んでいったらどうでしょうか。
- (4) 義務教育9年間のどこかで必ず取り上げることができるよう、ふるさと教育年間指導計画に位置付けてください。重複して学習することは構いませんが、一度も学習しないで義務教育を修了することがないように留意してください。学習の成果をより高めていくために、中学校区単位の小中学校間で連携を図ることが大切だと思います。